

第3回県中体連ソフトテニス専門部会 資料

専門部長 高梨 緑
(横浜市立末吉中学校)

1 あいさつ

本日はお忙しい中ありがとうございます。県総体まで残り1ヶ月程となりました。県中体連事務局や県央ブロックの先生方をはじめとして今年度の県総体開催に向けて着々と準備が進められているところです。専門部の先生方におかれましても、各校でのご指導に加えて各ブロックでの大会運営など様々ご苦勞されていることと思います。県専門部でも県総体に向けてご協力いただくことがたくさんありますが、子どもたちが今までの努力の成果を十分に発揮できるよう準備を進めたいと思っています。本日は、県総体に向けての検討や確認等が中心となります。各ブロックや各校に周知していただきたいこともたくさんありますので、短い時間ではありますが、有意義な会議になりますよう、よろしく願いいたします。

2 県総体について

◎今年度の理事部長会が6月20日開催のため、現在のところでの連絡です。

- ・ 県総体総合開会式について

○参加者

- ・ 前年度優勝（優勝杯返還生徒）
- ・ 種目別選手団（県央ブロック種目別代表）
- ・ 地区別選手団（キャプテン会議参加者）
- ・ 開会式当日の時程

9：30 開式通告 10：27 開会式終了

10：30 キャプテン会議・監督会議受付開始

11：00 キャプテン会議・監督会議

12：00 キャプテン会議・監督会議終了

※会場：総合開会式 海老名市文化会館

キャプテン会議 海老名市文化会館

◎大会に関して

○参加について（※別紙事務連絡）

○各ブロックで出場校に配布するもの

- ①要項
- ②出場規定
- ③会場使用上の注意
- ④大会での応援の皆様へのお願い
- ⑤総合開会式及びキャプテン会議について（理事から配布）
- ⑥進行表
- ⑦競技進行上の注意
- ⑧審判上の注意
- ⑨県総体についての諸連絡（※専門部長作成）

○ブロック長に配布するもの

- ①個人情報承諾についての報告：ブロック長から部長へ（7月19日まで）
- ②参加申込書（出場承認書）：ブロック長が県大会開会式後の専門部会で提出
- ③地域指導者申請書：ブロック長が県大会開会式後の専門部会で提出
（ 日までに中村先生にメールで報告）
- ④応援の皆様へのお願い（掲示用）：地区、ブロック、県大会で掲示
- ⑥不審者注意書き（掲示用）：地区、ブロック、県大会で掲示

○記録等報告について（広報委員）

- ①県総体結果報告書⇒大会終了後すぐ
- ②県総体記録報告用紙（戦評）⇒大会終了後すぐ
- ③関東大会結果報告書⇒出場校（選手）のみ記載

※県総体大会結果報告専用アドレスにテストメールを送る（7月 日まで）

○大会プログラム作成用

- ①大会役員一覧 ②競技進行上の注意 ③進行表

⇒部会終了後6月23日までに中村先生にメールで送る。まとめて広報委員長へ

○監督会議・キャプテン会議資料

- ①抽選について（監督会議のみ）
- ②会場使用上の注意
- ③競技進行上の注意
- ④出場規定
- ⑤出場規定生徒用
- ⑥応援についてのお願い

⇒部会終了後6月23日までに中村先生にメールで送る。

- 開会式後の専門部会について
⇒海老名市文化会館で開催予定

2. 関東大会、全国大会について

- (1) 関東大会について
期日 令和6年8月8日(月)～10日(水)
会場 白子町サニーテニスコート
- (2) 全国大会について
期日 8月20日(火)～22日(木)
会場 石川県金沢市 城北市民テニスコート
- (3) 関東競技部会報告

3. その他

- (1) 2025年横須賀ブロック県総体について
・ 大津公園テニスコート
横須賀ブロックの先生方は、11月の講習会を受けるよう呼びかけてください。
- (2) 関東大会サポートTシャツについて
・ 途中経過は、6月20日の理事部長会ですると思います。
各ブロックでもう一度呼び掛けてください。
ご協力をお願いいたします。
- (3) その他
・ 地域クラブの大会に参加について
総体参加登録クラブ
・ 綾瀬チャレンジ 寒川クラブ LIFEBOOST JOHNNY'S 川崎 STC

県ソフトテニス専門部会資料

～総務委員会報告～

令和6年6月4日

○選手名確認：申し込み時 → 県報告時…県総体前の部会で承認書を確認
(今年度からクラブも)

<具体的手順>

- ①各ブロック予選後、県大会出場者をデータで広報委員会に送る
- ②県総体前の部会で、出場承認書と個人戦組み合わせ表の確認作業

※複数の目でチェック

☆HP を利用し、共通フォームでのデータ送付を行う方法を継続→各ブロックで周知徹底

○地域指導者の確認と承認 → 県総体前の部会で確認
当日：地域指導者打合せ担当

○総合開会式キャプテン会議 資料作成：中村

- ・司会（山本）
- ・出席確認（男子：泉澤、女子：松浦）
- ・会場内誘導（上記以外のブロック長）※キャプテン会議と監督会議が別フロア
- ・専門部長より（高梨部長）
- ・競技進行上の注意（普及委員会）
- ・審判上の注意（審判委員会）
- ・出場規定について（広報委員会）
- ・会場について（佐古）

<出欠表>

	7/27 開会式	7/28 女子個人	7/29 男子個人	7/30 女子団体	7/31 男子団体	8/1 予備日	8/2 予備日
高梨	○	○	○	○	○	○	○
中村	○	○	○	○	○	○	○
池田	○	○	○	○	○	○	○
山本	○	○	○	○	○	○	○
佐藤	○	○	○	○	○	○	○
芹澤	○	○	○	○	○	○	○
佐古	○	○	○	○	○	○	○
泉澤	○	○	○	○	○	○	○
松浦	○	○	○	○	○	○	○
足立	○	○	○	○	○	○	○
本間	○	○	○	○	○	○	○
石澤	○	○	○	○	○	○	○
大島	○	○	○	○	○	○	○

3、今後(8月まで)の事業について

○県専門部関係

○日本連盟、県連盟関係

- ・日連個人登録に関する補助、協力。
- ・U14・U17事業に関する広報活動。
※選考会等、情報を公開していく(広報委員会との連携・協力)
- ・ジュニア審判資格取得講習会への協力
- ・公認2級審判資格取得講習会への協力
- ・夏季県研修大会(YONEX研修)の会場確保の協力(審判委員会へ)
- ・相模原関東研修大会の相模原ブロックへの協力
※別紙要項確認(芹澤先生)
 - 1) 県外へは高梨部長経由でメールにて依頼
 - 2) 県内へは次回専門部会にてブロック長(総務委員)に依頼
- ・県1年生研修大会の企画と運営担当 ※9月委員会で役割分担
- ・関東近都県1年生研修大会の企画と運営担当 ※9月委員会で役割分担
- ・県シングルス研修大会の企画と運営担当 ※9月委員会で役割分担

4、その他

○県春季反省(各ブロックで周知をお願いします)

- ・通路のベンチ周りにシートなどを広げてしまっていたので、総体はなしとする。
- ・顧問が引率のみでスーツで来てしまい、地域指導者のみがベンチに入る事案があった。本来、地域指導者のみでベンチ入りすることはできない。
- ・団体戦において、朝にオーダー用紙に書いて登録した指導者のみしかベンチ入りできないことを再度ブロックで周知。ただし、今回の県春季の件で言うと、教員が遅れてきて、試合の途中で入るといった事態が起きたため、このような反省となったので、本来はあまりないケースである。
- ・クラブチームにおいて団体戦でベンチ入りできる指導者は1名。県中体連特例の記載に、代表者が監督を務めると明記されている。

○相模原関東の締め切りが、例年間に合わないブロックがあるので、少し後ろへ。

○県総体関係

- ・南毛利会場使用上の注意において、特に朝の会場入り時間厳守を再度徹底させる。また、公民館で待機することや、近くの道路に車を路駐することも禁止であることを、周知徹底する。(ぼうさいの丘公園などに止められることなども併せて伝える)
- ・ベンチは、常備されている青いベンチに加え、横浜からベンチを一つ借り、各ベンチに一つずつのみ配置する。そのため、各チームによるベンチの持ち込みを許可する。
- ・日傘の持参を促す。
- ・遅刻の配慮は、公共交通機関は認めるが、自家用車による遅れは認めない。

○県シングルス

- ・今年度は男女別尾開催の8面のため、参加人数を各ブロック2名ずつ増やす。

県ソフトテニス強化委員会 部会資料

2024.6.4

1. 県春季研修会（結果はホームページ）

日時：令和6年 5月12日（日）男子団体戦 南毛利スポーツセンター（12面）

5月19日（日）女子団体戦 南毛利スポーツセンター（12面）

- ・3校リーグ×面数（36チーム）で予選リーグ、1・2位上がりで決勝トーナメントを実施した。
- ・上位2チームでの決勝トーナメントは力量は測りやすいが、時間的に厳しい。
- ・来年度は11面予定なので、出場校数ならびに運営方法についても検討する。
- ・進行は普及、審判は審判、会場は総務など県総体担当委員会に協力を依頼する。

【振り返り・反省】

- ・クラブチームのベンチ入りは1名のみであるが、初戦で2名入っていた。

2. 神奈川県中学校総合体育大会

・抽選会について

7月26日（水） 抽選準備・リハーサル 横浜市立中和田中学校

7月27日（木） 抽選会 海老名市文化会館

- ・男子抽選担当：内藤・木村
- ・女子抽選担当：関・早坂・金子

・出欠確認

日付	曜日		益子	内藤	関	早坂	金子	木村
7/27	土	抽選会	○	○	○	○	○	○
7/28	日	女子個人	A/P	A/P		戦評		
7/29	月	男子個人	A/P	A/P				戦評
7/30	火	女子団体	A/P	A/P	戦評			
7/31	水	男子団体	A/P	A/P			戦評	

- ・準々決勝以降、戦評の作成（強化委員）
- ・関東向け強化練習会の案内（委員長・副委員長）

3. 関東向け強化練習会について

- ・日程 8月2日（金） 南毛利スポーツセンター（12面、男女6面ずつ）
8月3日（土） 小田原テニスガーデン（8面、男女4面ずつ）

- ・内容 強化練習 実践を想定した練習（展開練習、ポジション別練習など）
内容は強化委員と各校の指導者で相談して決定
- 強化試合 高体連から2チーム参加してもらい7ゲームで試合をする。
- ミーティング 高体連の監督、関東大会以上の出場経験のある指導者に依頼

- ・県総体延期時の対応 ⇒ 8月2日（水）は可能な範囲で実施
8月3日（木）のみの開催でも試合はできる

☆神奈川強化のために、県連U14のボールを400球程度借用

4. 県総体シード校選定

- 《男子》 第1シードグループ … 浜・秦野西
・県選手権、県強化、県春季の実績
- 第2シードグループ … 下福田
・県強化、県春季の実績
・選手権は2回戦で秦野西に敗退
- 第3シードグループ … 大磯
・県選手権で優勝
・ブロック優勝を条件とする
- 《女子》 第1シードグループ … 六会・湘南台
・県選手権、県強化の実績
- 第2シードグループ … 鶴が台
・県強化第4回と県春季の実績
- 第3シードグループ … 県央ブロックの優勝校
・県央ブロックに有力校が多い

☆今回のシード選定について

第1シードグループ

県強化で1部上位を維持し、県春季でも力を発揮した男女それぞれ2校とした。

第2シードグループ

県春季でベスト4に入り、県強化などの結果から強化委員会で十分に力があると判断した男女それぞれ1校とした。

第3シードグループ

県春季では力を十分に発揮できなかったが、県強化の結果から力があると十分にあると判断できるため、条件付きでシードを与える判断をした。

※大野南（男子）は県強化の結果を踏まえ、強化委員会でシード無しの判断をした。

大野南がブロック1位で来た場合、トーナメントの角に入るため力の均等化に問題なし

※県央ブロックは東名、綾瀬チャレンジ、座間南、座間など有力校が複数あるため
ブロック優勝のチームにシードを与えた方が力の均等化になると判断した。

- ・抽選会終了後（県総体期間中）振り返りをして来年度以降のシード選定について検討する。

神奈川県中学校総合体育大会ソフトテニス大会団体戦における 「シード校」の選出について（案）

県ソフトテニス専門部では、県総体ソフトテニス大会団体戦出場校から『シード校』を選出する。

『シード校』を決める目的は、関東大会出場のかかる「ベスト4」のトーナメント山を出来る限り均等にすることである。県専門部は、「シード候補校」を、前年秋の「県選手権大会」「県強化リーグ」「県春季研修会」の実績を参考に第1シードグループ（2校まで）、第2シードグループ（2校まで）、第3シードグループ（1校）を選出する。『シード校』は「県総体組み合わせ抽選会」時に第1シードグループから順にベスト4の山に分散させていく。「シード候補校」の選出は、最大4校とし、状況によっては「シード候補校」を選出しない場合や第3シードグループについては、条件付きでシードを与える場合もあり得る。

「シード候補校」決定に際しての資料となるものは以下の大会とする。

- ・県選手権大会（11月）
- ・県強化リーグ（12月・1月・2月・3月）
- ・県春季研修会（5月下旬～6月上旬）
- ・その他、関東や全国レベルでの試合

「シード候補校」が与えられている条件（第1シードグループはブロックベスト4以内、第2シードグループはブロック2位以内、第3シードグループはブロック優勝または条件付きのブロック最上位校）を満たし、ブロック大会を勝ち上がり、県総体に出場した場合は、その学校をあらかじめ決まっているシードグループの『シード校』とする。

ブロック大会において、シード候補校でない学校がシード候補校を倒しても新たにシードは与えない。また、ブロックにシード候補校が複数ある場合、ブロック大会の結果でシード順位の入れ替えをすることもしない。

「シード候補校」については、資料を基に県強化委員会で総合的に判断した上で、その年の状況に合った決め方で原案を作成し、6月の県専門部会で最終決定する。

文責：県ソフトテニス専門部強化委員長

横浜市立中和田中学校 益子 裕之

平成18年6月21日 作成
平成21年6月24日 一部改訂
平成25年6月20日 改訂
平成26年6月25日 一部改訂
平成27年6月24日 一部改訂
令和2年5月31日 改訂
令和5年6月6日 一部改訂

審判委員会資料

令和6年6月4日(火)

○県審判委員会メンバー

新井 孝浩	湘 南	藤沢市立六会中学校	(委員長)
吉田 直人	相模原	相模原市立清新中学校	(副委員長)
高田 啓太	県 西	小田原市立千代中学校	
福本 哲也	中	伊勢原市立伊勢原中学校	
上野 雅広	県 央	大和市立南林間中学校	
水田 陽大	湘 南	寒川町立旭が丘中学校	
塩見 学	横須賀	横須賀市立不入斗中学校	
小林 雅文	横 浜	横浜市立西谷中学校	
高澤 弘樹	川 崎	川崎市立菅生中学校	

総勢9名です。神奈川の生徒、顧問の審判技術を向上できるように頑張らしましょう！！

① これまでの事業について

(1) 神奈川県春季中学生ソフトテニス研修会

5月12日(日)男子	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
18日(土)予備日	大和市立光丘中学校	
19日(日)女子	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
6月8日(土)予備日	厚木市立荻野中学校	

○反省・確認事項

- ・県央ブロックの先生方が各リーグ初対戦の審判を行い、審判技術の確認をした。試合が終わった後もたくさんの質問が出て、有意義な時間となった。参加人数は多くはなかったため、審判員になりそうな先生方は県総体を迎えるまでに練習試合などを通して、審判技術を高めていく。
- ・特に女子の試合で見られたが、乱打のあとの打ち合わせ、ポイント間の打ち合わせが長かった。
→ブロックで呼び掛けし、各校に伝達する。
- ・ベンチ入り指導者について
クラブチームのベンチ入りはそのクラブの代表者である監督1名のみ。ただし、個人戦の場合複数ペアが出場していれば、複数のベンチ入り指導者を設定してもよい。
- ・出場規定について
スパッツに大きくメーカーロゴが書かれたものを使用している選手がいた。
→現行の出場規定では使用することができない。

② 各事業の担当・責任者・仕事内容

(1) 神奈川県総合体育大会 ソフトテニス大会

《日程》

7月27日(土)	監督会議	海老名文化会館	
28日(日)	女子個人戦	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
29日(月)	男子個人戦	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
30日(火)	女子団体戦	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
31日(水)	男子団体戦	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
8月1日(木)	予備日	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)
2日(金)	予備日	南毛利スポーツセンターテニスコート	(12面)

《審判について》

個人戦

- 各コート第1試合（12試合）
- 4本決め（4試合）
- 代表決定戦①（4試合）
- 代表決定戦②（最大で4試合）
- 準決勝（2試合）
- 決勝、3位決定戦（2試合）

団体戦

- 各コート第1試合（12対戦）
- 4本決め（4対戦2面展開）
- 決勝、3位決定戦（2対戦2面展開）

以上の試合の審判を開催ブロックの
教員が行う。

《コート主任・コート責任者について》

- 各コートの第1試合はコート主任空席で、コート責任者を審判委員で行う。
- 第2試合以降は敗者審判校の顧問または地域指導者がコート主任を行い、審判委員は引き続きコート責任者を行う。（3面に1人）
- ※顧問または地域指導者がコート主任に入れなない場合は、コート責任者に相談の上、審判委員がコート責任者席からコート主任の役割を行う。（個人戦のみ）
- ・コート主任席は本部から見えるところに配置する。
- ・コート責任者席はコート主任とは逆側にわかりやすい場所に配置する。
- ・コート主任の役割を受け付け時に配布する。

『出欠表：◎参加予定 △未定 ×不参加』基本的に全員参加を！

	新井	吉田	高田	福本	上野	水田	塩見	小林	高澤
27 部会	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
28 女個人	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
29 男個人	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
30 女団体	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎
31 男団体	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
1 予備日	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2 予備日	◎	△	◎	◎	◎	◎	×	◎	△

熱中症対策として

《ヒートルールについて》

ハンドブック競技規則 第46条

会場での気温（乾球温度）が35℃以上となり、ファイナルゲームとなった場合、ファイナルゲームに入る前に3分間のコート内の日傘による日陰（アンパイアの目の届く範囲）での休憩を許可する。

気温計測のタイミング

8：30に一度計測。次は10：00に計測。以降1時間ごとに計測を行う。

計測場所

会場内の日陰、地面から約1.5mの高さで計測。

適用の方法、解除の方法

指定の時間で計測し、35℃以上になったら、放送で全体に連絡をする。

※放送が入った時点で適用開始。

一度35℃以上になり、ヒートルールが適用されたあと、指定の時間で計測をしたところ気温が34℃以下になった場合は放送で全体に連絡をし、ヒートルールの適用を解除する。
※放送が入った時点でヒートルールの解除。

審判が注意すること

ヒートルールが適用された場合、ファイナル前の休憩は3分にすることができる。
2分45秒で「レッツプレー」のコール、3分後にはカウントのコールがされているように選手を促す。

各校にお願い

日傘の用意をお願いします。

傘は他コートのプレーに影響がないものとする。(例：シルバー色など反射する色はNG)

→1面でもシルバーなど反射するものがある場合はNG(関東・全国)

○競技中のシャツ出しについて(総体のみ)

出場規定にシャツを入れる文言がある。

ただし、競技中にシャツが出ていても注意はしない。

もし出ている場合は、挨拶の時には入れさせるように指導する。

○会場に備え付けで設置されているベンチについて

南毛利ではベンチが設置されているが、そちらは監督・コーチ用の椅子になる。

選手が座るための椅子持ち込みは可能とする。

(2) ジュニア審判員資格取得講習会(各ブロック・各地区で行う)

・申請時に、日本ソフトテニス連盟個人登録番号が必要。早めの登録を呼びかける。

→6月末までに全校登録完了を目指す。

・ブロックの講習会名簿(紙またはデータ)を提出できない学校(生徒)は、原則としてその年度の資格は取得できないものとする。追加などは認めない。

・当日欠席する場合は、名簿には名前を載せて申請をし、技術指導は後日、各学校で対応する。

・会場費を(100円×参加人数)とする。残額の1200円を県連に振り込む。

・多少の散逸は免れないと思うが、県連(日連)の協力で、6月下旬～7月上旬までにはワッペンを各ブロック(地区)に配布できる予定で手配を進める。

・ジュニア審判取得に関する各学校(保護者)向けの要項(説明の文書)を用意する。

・毎年データ上の申請者数と集めた金額が合わない問題が発生する。

昨年度は金額のミスがほとんどありませんでした。いちいちチェックをすることでミスを防げると思います。大金を扱うので、緊張感をもって行う。

☆今年度からジュニア審判マニュアルの配付がなくなりました。金額は現状のまま。

日連HPからジュニア審判マニュアルのPDFファイルをダウンロードし、各自(各校)印刷をして講習会当日、持ってくること。

(3) 県研修大会

8月24日(土) 予備日25日(日)

総務委員会に男女7会場を押さえていただいています。ありがとうございます。

・担当：(上野t)、サポート：(水田t)

・ドロー作成者

男子1位：湘南(水田t)

女子1位：中()

男子2位A：横須賀()

女子2位A：相模原(吉田t)

B：県央(上野t)

B：横浜(小林t)

男子3位A：県西(高田t)

女子3位A：県央()

B：中(福本t)

B：湘南(新井)

男子4位A：横浜(志内t)

女子4位A：県西()

B：相模原()

B：横須賀(塩見t)

・A、Bの序列はなし。ブロック裁量。参加費は2000円

・試合形式は、3校による予選リーグ、1・2位上がりの決勝トーナメント

・例年予備日に参加できない学校は参加資格なし。

予備日で面数が違う場合の参加校は少ない方に合わせる。

・各ブロック審判委員は、自身のブロックの会場校に、車の来場が可か不可かなどの注意点を6/14までに確認し、担当へ連絡。担当は連絡を受けた後、要項を作成。

- ・要項は各ブロックで配布。審判委員はブロック長と連絡を取り合ってください。担当は要項ができ次第ブロック長に配布
- ・各ブロックで申し込みを集約し、参加校数を7/12までにドライブにデータ保存。
- ・担当は県総体開会式の専門部会のときに、ブロック割り振りを配布。
- ・各ブロック審判委員は予選時に、諸注意のプリントを配布。
- ・会場、運営校のBチームが本戦に出場する場合は参加費をとる。
リーグに入れるが、トーナメントに上がらない場合は参加費を取らない。
- ・運営責任者は参加費を集め、会場に5000円を渡し、残りは新井へ。
- ・下位会場の学校数が少なくなる可能性があるため、上位会場は実際に使える面数で受け入れ可能な校数より、割り当て校数が少なくなる可能性があります。

(4) 県選手権大会

11月2日(土) 女子個人戦	会場：三ツ沢公園テニスコート (14面)
3日(日) 男子個人戦	会場：三ツ沢公園テニスコート (14面)
9日(土) 女子団体戦	会場：富士見公園テニスコート (12面)
10日(日) 男子団体戦	会場：小田原テニスガーデン (8面)
16日(土) 予備日	会場：県立スポーツセンター (8面)
17日(日) 予備日	会場：横浜富士見丘学園
23日(土) 予備日 ※2級講習会/U-14	会場：横浜市立末吉中学校
24日(日) 予備日 ※U-14 選考会	会場：大磯町立大磯中学校

コート責任者を行い、審判の指導を行う。個人戦では、顧問または地域指導者がコート主任に入れられない場合、コート責任者に相談の上、審判委員がコート責任者席からコート主任の役割を行う。(個人戦のみ)

個人、団体ともに決勝戦の審判を行う。

(5) 2級審判講習会

11月23日(木) 午前中 会場：横須賀市立神明中学校
名簿作成：塩見 t 受付：みんなで 当日司会：新井

- ・次年度の県総体担当ブロックが会場担当。この機会に多くの先生に2級審判員資格を取得していただきたい。
- ・今年度より、申し込みをGoogleフォームで行う。
- ・講師は連盟から出していただく。

(6) 県強化研修会

①12月15日(日) ②2月2日(日) ③3月9日(日)

全ての回の申込締切 10月23日(水)

男子 メイン担当：(小林 t) 女子 メイン担当：(塩見 t)

文書発送：(高澤 t) 文書発送：()

- ・参加費：10校以上500円、10校以下1,000円。 ※領収証の発送は早めに！

③ 審判技術向上のために

(1) 審判マニュアルの更新

審判マニュアルをGoogleの共有フォルダーに入れ、適宜更新し、各ブロックで使用できるようにしておく。

県総体担当ブロックの審判員の先生には印刷して渡せるとよい。

(2) 審判技術ワンポイントアドバイスの活用。

ハンドブックの内容で勘違いされやすいものや大会で起きた事例を紹介したい。

→全校配布

県総体 個人戦 審判上の注意

- 本大会は日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および「神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定」に基づいて行います。
マッチはすべて7ゲームマッチで行います。ただし、天候などの状況により5ゲームマッチとする場合もあります。
- 各コートの初対戦は教員が審判を行います。それ以降敗者審判となりますが、教員が審判を行うコートもあります。また、審判をする選手の監督・コーチはその試合のコート主任をしていただきます。別のペアが試合に入るなどで、コート主任ができない場合はコート責任者または本部までご連絡ください。
- 審判は判定区分を守り、大きな声で公正に判定するようお願いします。選手から質問があった場合は、双方を呼んだうえで、正審から一回のみ審判台のところから通告してください。その後、通告した内容については質問を受け付けないでください。
監督・コーチによるゲーム中のアドバイスや選手のレッツプレーに従わないなどの遅延行為、挑発的行為については、正審の判断でイエローカードを提示してください。
- 相手の方に身体を向けてガッツポーズすることや、相手のミスに対しての発声の度が過ぎる場合は挑発的行為と判断される可能性があり、挑発的行為と審判が判断した場合はイエローカードの対象になります。
- 正審がコールしたあとからそのポイントが終わるまでは、プレーの妨げになるので選手を除き、発声を控えてください。
- 試合前の練習、チェンジサイズ、ファイナルゲーム前のチェンジサービスでは副審が計時し、4 5秒経過した時点で正審に知らせ、正審は「レディ」「レッツプレー」のコールをしてプレーを開始・再開させてください。
正審の「レッツプレー」のコールに従わない場合は注意を与え、改善されない場合はイエローカードの対象になります。
- ヒートルールが適用された場合、ファイナルゲーム前の休憩を3分とることができます。審判は「ゲーム チェンジサービス」のコール後、2分4 5秒で「レッツプレー」のコールをしてください。双方の選手が1分で休憩を終了するのはかまいません。
審判も3分の休憩時には必要に応じて水分補給や日傘の使用をしてください。
日傘は1面でも白やシルバーが入っているものは使用できません。
- 熱中症対策として「プレー中」はシャツの裾を出すことは可能です。あいさつのときはしまうようにしてください。
ベンチにうちわを持ち込み、選手をあおぐことは可能ですが、チェンジサイズなどの休憩時以外は使用しないようにしてください。
- ベンチに電子機器など試合に必要なでないものを持ち込むことはできません。

県総体 団体戦 審判上の注意

- 本大会は日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および「神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定」に基づいて行います。
マッチはすべて7ゲームマッチで行います。ただし、天候などの状況により5ゲームマッチとする場合もあります。
- 各コートの初対戦は教員が審判を行います。それ以降敗者審判となりますが、教員が審判を行うコートもあります。また、審判をする選手の監督・コーチはその試合のコート主任をしていただきます。所定の椅子に座ってください。ただし、2、3面展開になる場合、選手、監督のベンチは中央に置くこととなりますので、コート主任は適宜、移動するようお願いします。
- 審判は判定区分を守り、大きな声で公正に判定するようお願いします。質問があった場合は、双方を呼んだうえで、正審から一回のみ審判台のところから通告してください。その後、通告した内容については質問を受け付けないでください。
監督・コーチによるゲーム中のアドバイスや選手のレッツプレーに従わないなどの遅延行為、挑発的行為については、正審の判断でイエローカードを提示してください。
- 相手の方に身体を向けてガッツポーズすることや、相手のミスに対しての発声の度が過ぎる場合は挑発的行為と判断される可能性があり、挑発的行為と審判が判断した場合はイエローカードの対象になります。
- 正審がコールしたあとからそのポイントが終わるまでは、プレーの妨げになるので選手を除き、発声を控えてください。
- 試合前の練習、チェンジサイズ、ファイナルゲーム前のチェンジサービスでは副審が計時し、4 5秒経過した時点で正審に知らせ、正審は「レディ」「レッツプレー」のコールをしてプレーを開始・再開させてください。
正審の「レッツプレー」のコールに従わない場合は注意を与え、改善されない場合はイエローカードの対象になります。
- ヒートルールが適用された場合、ファイナルゲーム前の休憩を3分とることができます。正審は「ゲーム チェンジサービス」のコール後、2分4 5秒で「レッツプレー」のコールをしてください。双方の選手が1分で休憩を終了するのはかまいません。
審判も3分の休憩時には必要に応じて水分補給や日傘の使用をしてください。
日傘は1面でも白やシルバーが入っているものは使用できません。
- 熱中症対策として「プレー中」はシャツの裾を出すことは可能です。あいさつのときははしまうようにしてください。
ベンチにうちわを持ち込み、選手をあおぐことは可能ですが、チェンジサイズなどの休憩時以外は使用しないようにしてください。
備え付けのベンチは監督・コーチ用とします。選手が座る椅子は不足分のみベンチに持ち込むことができます。
- ベンチに電子機器など試合に必要なでないものを持ち込むことはできません。

監督・コーチの方へお願い

神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部

- 本日の大会は、審判をしている選手の学校の監督、地域指導者の方に、そのマッチのコート主任をしていただきます。
- 個人戦において、複数ペア出場していて、他のペアのベンチに入る等でコート主任ができない場合は、専門部で対応しますので、コート責任者または本部までお知らせください。
- コート主任の役割を下に載せますので、参考にしてください、任務の遂行をお願いします。

【コート主任の役割】

(公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック審判規則第4条より抜粋
「コート主任は担当するコートの競技進行を促し、必要によりアンパイヤーに指導・助言を行う」

※アンパイヤー：正審、副審、線審の総称をいう

- 各コートに用意されているコート主任席に座り、そのマッチの円滑な進行に努めてください。団体戦で2面展開になる場合があります。その際、ベンチはコート中央になりますので、コート主任席はどちらかのコートの端にずらしてください。
- 自校の選手が、正しく審判できているか確認をしてください。誤った判定等があった場合は、アンパイヤーへ助言をし、正しく判定をさせてください。ただし、そのマッチの判定は、あくまでもアンパイヤーが行うものであり、コート主任が判定をすることがないように努めてください。
- チェンジサイズ時以外での監督・コーチの声かけは警告の対象となりますので、正審に注意の喚起またはイエローカードを提示するよう助言してください。ただし、応援（プレーに対する称賛）の範囲は構いません。次のプレーへの指示や指導が伴う場合は警告対象となります。
- マッチ中の遅延行為（レッツプレーに従わない場合）は警告対象となります。ポイント間による選手同士の長い打ち合わせや、チェンジサイズ時の1分以内を守らないケースが見受けられますので、『レッツプレー』の声かけに従わない場合は、イエローカードを提示するよう助言してください。
- 再判定については、**両選手を呼び、正審から1回のみ通告**させてください。（団体戦は両監督・両選手）以後、該当通告に関する質問はイエローカードを提示してください。
- ヒートルールが導入されました。ヒートルールについての文書に目を通していただき、審判、選手のフォローをしてください。
- 実際にはお困りになるケースがあると思います。その際は、大会本部まで相談にきてくだされば助言いたします。ただし、あくまでもコート主任助言のもと、アンパイヤーが再判定を下してください。本部で判定を下すのは、提訴のときのみになります。

監督・コーチの方は、公認2級審判員資格を取得する、日本ソフトテニス連盟ホームページに掲載されているハンドブックワンポイントレッスンなどを参考するなど、ルールの精通に努めてくださるよう、よろしくごお願い致します。

個人戦トーナメント表について

このトーナメント表は、

- ①各ブロック1位と2位の当たりの重複を避けること
- ②5位対8位、6位対7位にすること
- ③同ブロック1位～4位は4分の1山に1つずつ入れ、2分の1山に1位と4位、2位と3位の組み合わせで入れること
- ④同ブロック5位～8位は1位～4位が入っていない8分の1山に1つずつ入れること

※④の際、同ブロックの1位対8位、2位対7位、3位対6位、4位対5位になるような配慮はしない
 というを中心、できるだけ対戦が散るように作りました。

☆1位と2位の当たりだけを見た場合

	A	B	C	D	E	F	G	H
1位	G 2位	E 2位	H 2位	F 2位	D 2位	B 2位	C 2位	A 2位
2位	H 1位	F 1位	G 1位	E 1位	B 1位	D 1位	A 1位	C 1位

☆1位～4位の当たりだけを見た場合

	A	B	C	D	E	F	G	H
1位	C 4位	D 4位	B 4位	A 4位	G 4位	H 4位	F 4位	E 4位
2位	D 3位	A 3位	B 3位	C 3位	H 3位	E 3位	F 3位	G 3位
3位	B 2位	C 2位	D 2位	A 2位	F 2位	G 2位	H 2位	E 2位
4位	D 1位	C 1位	A 1位	B 1位	H 1位	G 1位	E 1位	F 1位

☆1位～8位の当たりを見た場合

	A	B	C	D	E	F	G	H
1位	E 8位	G 8位	F 8位	H 8位	A 8位	C 8位	D 8位	B 8位
2位	G 7位	E 7位	H 7位	F 7位	C 7位	B 7位	D 7位	A 7位
3位	D 6位	A 6位	B 6位	C 6位	G 6位	H 6位	E 6位	F 6位
4位	C 5位	D 5位	B 5位	A 5位	F 5位	E 5位	H 5位	G 5位
5位	D 4位	C 4位	A 4位	B 4位	F 4位	E 4位	H 4位	G 4位
6位	B 3位	C 3位	D 3位	A 3位	G 3位	H 3位	E 3位	F 3位
7位	H 2位	F 2位	E 2位	G 2位	B 2位	D 2位	A 2位	C 2位
8位	E 1位	H 1位	F 1位	G 1位	A 1位	C 1位	B 1位	D 1位

抽選順	県西	中	県央	相模原	湘南	横須賀	横浜	川崎
-----	----	---	----	-----	----	-----	----	----

県総体
選手権

★秋の県選手権の組み合わせの決め方

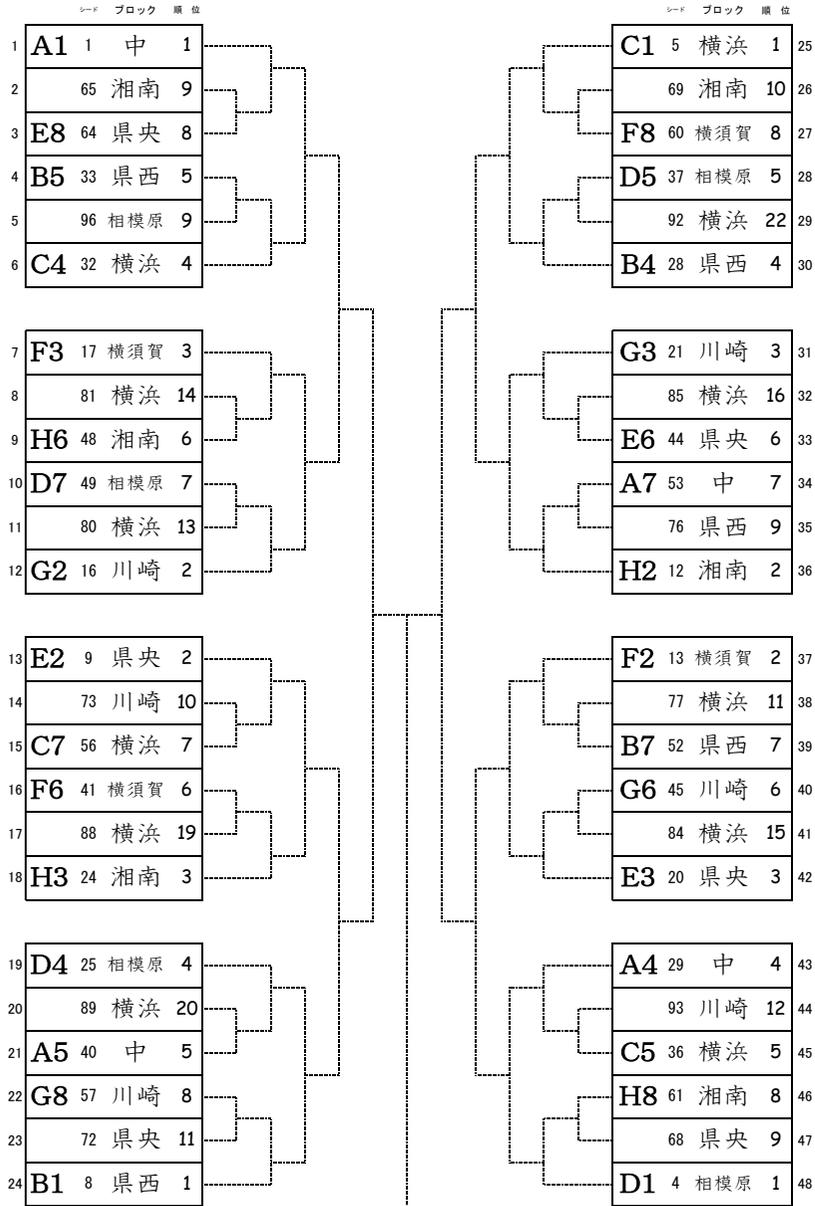
- ①A～Hの抽選を行う。
- ②16分の1山を見て、1回戦が2つあるところのシードの一番低い所に横浜29～32位、次にシードの低い所に川崎17～20位を入れる。
 ※ただし、それぞれの所に入れない場合は、反対にして入れる。
- ③4分の1山の中の32分の1山の横浜がないところを見て、シードが低い順に3つずつ横浜17～28位を入れる。
- ④16分の1山を見て、各ブロックの9～16位を抽選で入れる。（横浜は16分の1山の中の32分の1山に1つずつ入ることを考えながら行う）

★夏の県総体の組み合わせの決め方

- ①A～Hの抽選を行う。
- ②8分の1山を見て、横浜の17位～24位をシードの低いところに1つずつ入れていく。
- ③4分の1山を見て、川崎・湘南・県央の9～12位の入れるところを確認して、抽選しながら1つずつ入れる。
 この時に、横浜が入れるところも確認する。（32分の1山に重複せず、8分の1山に横浜が3つ入れる）
 ※入れるところの確認というのは、16分の1山には重複しないということ。（川崎・湘南・県央）
- ④最後に横浜の9～16位と9位までのブロックの入れるところを考えて入れる。入れる対象が複数ある場合は抽選を行う。

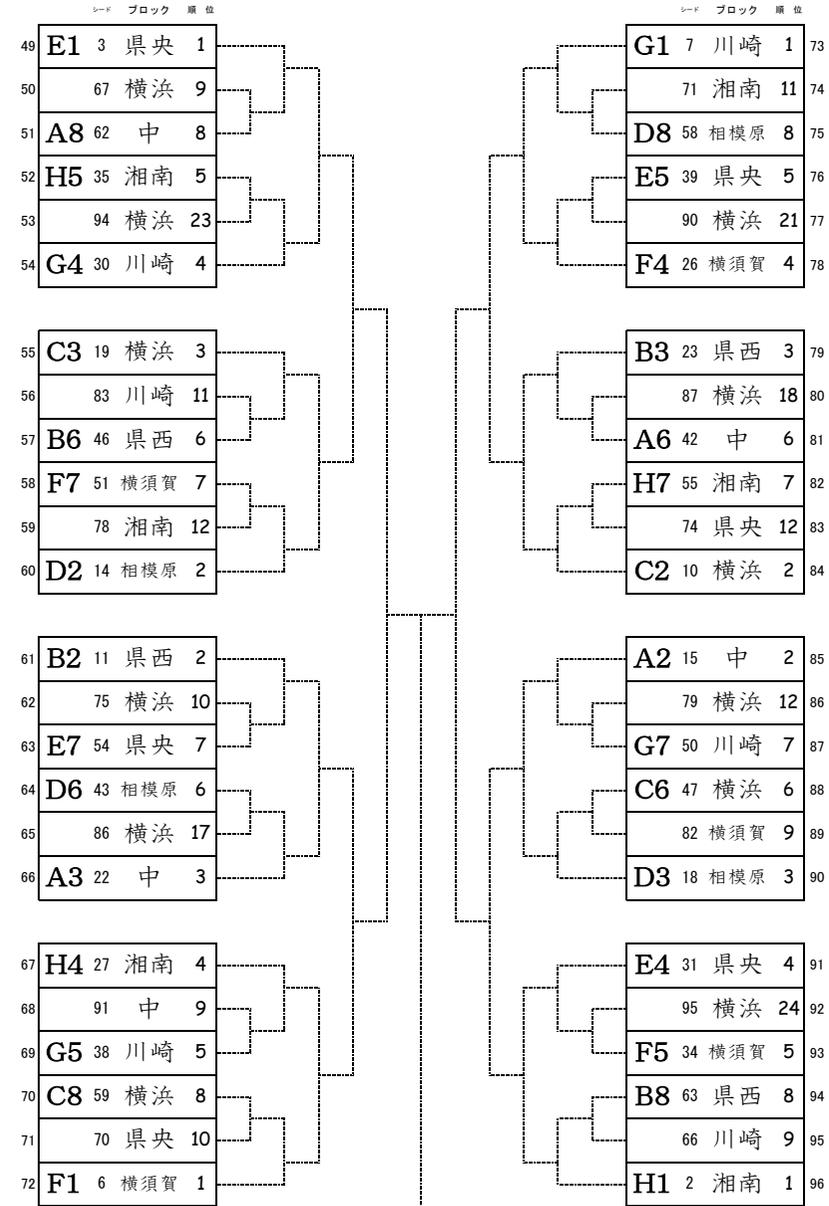
第 回 神奈川県中学校総合体育大会
第 回 神奈川県中学校ソフトテニス大会 子個人戦

令和6年 7月 28/29日 於



決勝戦

	=	
--	---	--



3位決定戦

	=	
--	---	--

A	中
B	県西
C	横浜
D	相模原
E	県央
F	横須賀
G	川崎
H	湘南

令和6年度 神奈川県総合体育大会ソフトテニス団体戦進行表

令和6年7月30日、31日

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート	11コート	12コート	
1回戦 9:30~11:00	1-2	3-4	7-8	9-10	11-12	15-16	17-18	19-20	23-24	25-26	27-28	31-32	
1回戦・2回戦 11:00~12:30	1~2-3~4		5-6	9~10-11~12		13-14	17~18-19~20		21-22	25~26-27~28		29-30	
2回戦・3回戦 12:30~13:30		5~6-7~8			13~14-15~16			21~22-23~24			29~30-31~32		
3回戦 13:30~14:30		1~4-5~8			9~12-13~16			17~20-21~24			25~28-29~32		
準決勝 14:30~15:30		1~8-9~16						17~24-25~32					
決勝・3位決定戦 15:30~16:30		決 勝						3位決定戦					

諸注意

- ・ 1回戦はどの対戦も1面で試合を行います。
- ・ 1回戦の各コート2試合目以降は、進行状況によりコートが変更になる場合があります。放送にご注意ください。
- ・ 2回戦以降は進行状況により、初めから2面展開やゲームの途中から2面展開になる場合があります。

令和6年度 神奈川県中学校総合体育大会ソフトテニス大会

競技進行上の注意

団体戦においては、受付時にオーダー用紙の提出をお願いします。

1. 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニス ハンドブック」、大会の要項にしたがって行なう。マッチは7回ゲームとする。ただし、天候などの状況により5回ゲームとする場合もある。
2. プレーヤーならびに監督・コーチは、神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定をよく読み、内容を理解した上で、円滑に運営ができるように努める。
3. 監督・コーチは、会場内では監督証・コーチ証を必ず付ける。また、団体戦においては、監督・コーチはトスおよび、試合開始・試合終了時に整列する。
4. コート割りおよび進行は、本部から連絡をする。進行状況によっては変更もあるので本部の放送が聞こえるところで待機し放送に注意すること。
団体戦のトスはコートで行う。個人戦のトスは各コート1試合目と準々決勝以降及び関東代表決定戦はコートで行い、その他は本部前で行う。
5. 団体戦においては、対戦相手が決定したら速やかにオーダーを本部に提出する。(提出の放送後、5分毎にイエローカードとなる。)
個人戦においてはトスの放送後、5分毎にイエローカードとなる。
6. プレーヤーは、審判の指示に従い、マッチの開始から終了まで連続的にプレーする。
チェンジサイズの際は次のゲームに1分以内に入ること。また、コートから離れてはならない。
7. 試合前の練習は、1分以内とする。
8. 試合が終了したら、試合の勝者は採点票を本部に届け、敗者はコートに残って次の試合の審判に入る。
9. 応援は正審がコールをする際に発声を止める。
10. 審判は正審・副審の判定区分を守り、大きな声でコールをする。
11. 試合の進行に支障がある場合は、注意を喚起し、警告(イエローカード)を適用する。
12. 警告(イエローカード)3回で失格とする。
13. 団体戦の2面展開はベンチを2つのコートの真ん中に置く。
(監督・コーチ2人の場合も真ん中におく)
14. ファイナルゲームのチェンジサイズ時の休息等を認める。(アドバイスは不可)選手はファイナルゲームに入るときに水筒を審判台の下に移動する。

出場規定確認リスト

項目	確認事項
ウェア	公認のテニスウェア（スポーツウェア、体操着、関東Tシャツも可）
	公認のショートパンツ・スカート・ハーフパンツ（体操着も可）
帽子・鉢巻	白でなくても良い。蛍光色は禁止。新たに文字を書き込まない(ボディインティング)
靴	テニスシューズ（出場規定に準ずる）
ゼッケン	ゼッケンまたは背面プリント（安全ピンOK）
ラケット	公認マーク付きのラケットであること
	振動止め等は不可
その他	試合に不必要な装飾品不可（時計を含む）
	団体戦オーダーの確認（必要な場合）
	だるまや千羽鶴などマッチに関係のないものはベンチに持ち込まない
	監督・コーチのプレート確認

令和6年度 第1回広報委員会

2024年6月4日（火）

1 活動

(1) 県総体運営に関して

① プログラムの印刷、製本 7月27日 総合開会式終了後

→ 中体連本部

印刷：_____中学校

表紙	水橋
大会役員	水橋
競技進行上の注意	普及委員会
会場使用上の注意	県央ブロック
進行表（個人）	普及委員会
個人戦組み合わせ	水橋
団体戦組み合わせ	水橋
進行表（団体）	普及委員会

② 優勝旗、優勝杯の確認 当該校に連絡

男子：団体	大磯
個人	綾瀬
女子：団体	本町
個人	本町

③ 賞状・メダル・記念品

記念品：受付時に配布。

賞状：大 $4 \times 2 \times 2 = 16$

小 個人 $3 \times 4 \times 2 = 34$

団体 $9 \times 4 \times 2 = 72$

④ 当日の運営分担（開会式、閉会式、受付など）

記念品は受付時に配付する

	水橋	加藤	井上	佐藤	黒柳	児玉			
27日開会式									
28日女子個人									
29日男子個人									
30日女子団体									
31日男子団体									
1日予備日			×						
2日予備日		×	×						

PC 水橋

受付・結果記入・確認作業 3人（監督を除く）

- ⑤ 出場規定の確認
- ⑥ 記録（結果、写真など）…全員
- ⑦ 報道（各報道機関への結果の連絡）…水橋

(2) 確認

○指導者講習会後懇親会（横須賀）

会場手配、案内、集約… 黒柳
 司 会 … 井上
 運 営 … 全員

○年度末懇親会・優秀監督表彰（未定）

会場手配、案内、集約… 水橋
 司 会 … 児玉
 運 営 … 全員
 トロフィー … 相模原

(3) 中体連ソフトテニス専門部運営のホームページについて（担当：水橋）

(4) 広報誌について → 第1号現在作成中（6月・9月・2月発行）

	内 容	発行
6月号	専門部長挨拶・専門部組織図・関東Tシャツ・県総体の日程・県春季大会結果	6月 水橋
9月号	県総体を終えて（強化委員長）・関東大会レポート（総務委員長）・県総体・関東・全国大会結果	9月 加藤
2月号	1年間を振り返って（部長）・県選手権大会を終えて（普及委員長）・県選手権・県1年生研修大会・県シングルス大会結果	2月 佐藤

(5) 地区別名簿 → 本日配布

(6) 大会結果記録集 2月部会にて配布 担当：水橋

(7) 各種大会の広報活動

広報委員会報告

○ 県総体の申込：水橋（南戸塚中）

ju00-mizuhashi@city.yokohama.jp

○ 県専門部HP関係送付先：水橋（南戸塚中）

ju00-mizuhashi@city.yokohama.jp